

鹿大社 第1号
平成28年4月1日

各 部 局 長
各学内共同教育研究施設等の長 殿

かごしまCOCセンター長
(公印省略)

平成28年度地域志向教育研究経費に係る公募について（通知）

かごしまCOCセンターにおいては、大学全体の地域志向型教育研究の推進にあたり、地域を志向する教員の教育・研究・社会貢献活動を支援するための「地域志向教育研究経費」の配分について、別添要領のとおり募集しますので、お知らせいたします。

については、本事業の趣旨をご理解いただき、平成28年4月20日（水）までに、下記によりご応募くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 提出書類：平成28年度地域志向教育研究経費申請書（別紙様式1）
2. スケジュールと提出資料：

平成28年4月20日（水）	申請期限
	・申請書（別紙様式1）
6月 1日（水）	選定結果通知（予定）※経費適用始期
平成29年3月25日（金）	報告書提出期限
	・報告書（別紙様式2）
	・概要報告書（別紙様式3）
	・支出簿
	・予算差引明細一覧（CSVダウンロード）※労働保険料等 執行金額が確定しない場合は、4月以降の提出可
3. 提出先：研究国際部社会連携課地域連携係 tirenkei@kuas.kagoshima-u.ac.jp

【問合せ先】 ■公募に関する事項
かごしまCOCセンター 特任教授（河野）
電話 099-285-7198 内線 7198
Email coc851@gm.kuas.kagoshima-u.ac.jp

■経費に関する事項
研究国際部社会連携課地域連携係（加治屋、兒玉）
電話 099-285-7104 内線 7104・7105
Email tirenkei@kuas.kagoshima-u.ac.jp

平成28年度 地域志向教育研究経費に係る公募要領

平成28年3月24日制定

鹿児島大学かごしまCOCセンター運営委員会

(目的)

第1 この要領は、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択された「火山と島嶼を有する鹿児島の地域再生プログラム」(以下「本事業」という)の遂行のため配分する地域志向教育研究経費(以下「本経費」という)の有効かつ適正な活用について定めることを目的とする。

(地域志向型教育研究経費の対象と支援期間)

第2 本経費は、本事業の推進に必要な地域を志向する教員の教育・研究・社会貢献活動を支援し、大学全体の地域志向型教育研究を活性化させるための経費とする。

本経費で支援する課題の対象は、地域及び教育・研究・社会貢献活動であり、別表に掲げる自治体と教育研究課題に関連するものとする。課題を担当する全ての教員は、その成果を地域志向の教育に活用し、「大学と地域」等地域志向科目の講義を分担して担当するものとする。また、学内外の補助金等、他からの経費助成を受けていない課題であること、また、本経費による支援期間は採択の日から平成29年3月までとする。

(経費の配分)

第3 本経費は、上限額を50万円として、国立大学法人鹿児島大学の専任教員を対象に公募を行う。このうち、地域志向型の人材養成や地域の再生・活性化に繋がる教育・研究・社会貢献を重視した課題を担当する教員に対し、配分を行う。なお、同じ者が複数の申請を行うことはできない。

(課題の選定と選定結果の通知)

第4 かごしまCOCセンター運営委員会(以下「運営委員会」という)は、運営委員会に地域志向教育研究経費選定委員会(以下「選定委員会」という)を置き、公募に対し申請のあった課題のうちから25件を上限として採択課題を選定する。

- 2 採択課題の選定は、選定委員会において、申請者から提出された所定の地域志向教育研究経費申請書(別紙様式1)による書面審査で行う。
- 3 学長は第1項の課題のうちから採択課題を決定する。
- 4 選定委員会は、選定結果を申請者に通知する。

(経費の管理・執行等)

第5 採択された課題の担当教員は、大学改革推進等補助金取扱要領^{*1}に従い、本経費を適切に管理並びに執行するとともに、最少の費用で最大限の効果が得られるように使用するものとする。また、経費支払いに関する事項は別添「支出に関する留意点」を参照すること。なお、本経費による事業の実施は、採択の日から当該年度中に終了するものとする。

※1：大学改革推進等補助金について(文部科学省ホームページ)
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/tokushoku/05030101.htm

(事業実施及び経費等の報告等)

第6 本経費の配分を受けた担当教員は、本経費の執行により得られた成果等について下記により、運営委員会へ平成29年3月までに報告するものとする。なお、事業の成果については、かごしまCOCセンター主催のシンポジウム、報告会並びにホームページ等で広く一般に公表する。

- (1) 地域志向教育研究経費 報告書(別紙様式2)
- (2) 地域志向教育研究経費 概要報告書(別紙様式3)
- (3) 支出簿
- (4) 予算差引明細一覧(物品・旅費・報酬申請システムの予算執行状況よりCSVダウンロード)

(雑則)

第7 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附則

この要領は、平成28年3月24日から実施する。

【別表】

対象とする自治体	1. 鹿児島県	2. 鹿児島市	3. 薩摩川内市	4. 与論町
関連する 教育研究課題名	A. 豪雨・火山・地震・津波・放射線による災害および総合防災に関して地域に貢献する教育研究 B. 鹿児島の自然エネルギー利活用に関する教育研究 C. 南九州ならびに南西島嶼地域の農林畜産資源の利活用に関する教育研究 D. 観光産業と鹿児島の地域活性化の経済評価に関する教育研究 E. 環境・水・食と健康・地域医療による地域貢献に関する教育研究 F. 鹿児島の水産業活性化に関する教育研究 G. 地域課題解決を志向した教育の活性化に関する教育研究 H. 半島過疎地域の活性化に関する教育研究			

地（知）の拠点整備事業：火山と島嶼を有する鹿児島県の地域再生プログラム

平成28年度 地域志向教育研究経費 申請書

1. 申請者	氏名(代表者に※を付す)	職名	所属	TEL Email				
2. 課題名								
3. 関連する教育研究課題名	※公募要領【別表】の記号で該当する項目に○を付してください							
	A	B	C	D	E	F	G	H
4. 対象とする自治体	※最も関連する教育研究の対象地域に○を付してください							
	鹿児島県	鹿児島市	薩摩川内市	与論町				
5. 課題の概要、目的及び全体の実施計画								
	【概要】※経費との関連性も記載すること。							
	【目的】							
	【実施計画】							
	例							
	○月：・・・の研究調査のための自治体との調整							
	○月：・・・の研究調査のための企業等との調整							
	～							
	○月：・・・に関するセミナーを開催							
	3月：報告書、収支のとりまとめと提出							
6. 教育研究成果の地域志向型教育への反映								
7. 教育研究成果による地域社会への貢献								

8. 経費内訳			
事項	予定額)	積算内訳	備考
	(千円)	<i>例</i>	
消耗品	50	・ プリンターインク 10,000 円×5 個	学生へのシー ツクリーニン グ代金、日当は 支給なし
	50	・ 実験等消耗品一式	
	50	・ 文具等一式 内訳 ●●● ◆◆◆	
謝金	21	・ 学生アルバイト謝金 (データ整理) 700 円×3 時間×5 日間×2 名	
旅費	150	・ 与論町出張旅費 (調査研究及び自治体との調整) 50,000 円×1 名×3 回	
	40	・ 学生調査交通費補助 (与論町) 20,000 円×2 名×1 回	
その他	10	・ 郵送料一式	
合計	371		

補足表 (ソフトウェア、実験用機器等を計上する場合、記入してください)

品名	必要性、現有機器の状況、申請課題での専有使用の理由等
	①必要性
	②購入物品 (類似物品を含む) 現有状況
	③専有使用の理由
	④納入予定時期